

一般財団法人「市川森一脚本賞財団」

平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）事業報告

<平成 26 年度>

- ・ 4 月 8 日（火）14 時、NHK 放送センター内の記者クラブで、第 2 回受賞者の発表と浜田秀哉（「ラストホープ」CX 全 11 回）の会見を行う。CX 成河 P、高橋理事、菅野事務局長が出席。
- ・ 4 月 17 日（木）17 時 30 分、千代田放送会館で受賞式を開催。受賞対象作品に出演した高嶋政宏、制作の成河広明、演出の葉山裕紀が出席。浜田秀哉を囲んで制作秘話が語られる。引きつづき祝賀パーティーを開く。参加者は 180 名。
- ・ 5 月 13 日（火）16 時 30 分、片山安夫監事による会計監査を行う。
- ・ 5 月 21 日（水）、長崎の市川森一脚本賞受賞記念祝賀会実行委員会により、18 時から、長崎県立博物館で、受賞記念長崎祝賀会の「受賞者トークショーセッション」（受賞者の浜田秀哉、プロデューサーの古屋建自、演出の葉山裕紀）が開かれる。参加者は 115 名。引き続き、19 時から、会場をホテルセントヒル長崎に移して、パーティーが開かれる。参加者は 120 名。
- ・ 6 月 18 日（水）10 時 30 分、千代田放送会館で、第 6 回理事会を開催。平成 25 年度事業報告、同決算並びに監査報告が承認される。続いて、3 月の理事会で説明のあった平成 26 年度事業計画・収支予算が報告、承認される。また、会員強化と財政基盤の安定化が議論となる。
- ・ 6 月 23 日（月）、高橋理事、市川理事、長崎市出張。長崎県商工会議所の上田恵三会頭に面談、会議所としての寄付金を要請する。
- ・ 第 6 回理事会と同日に開く「6 月定時評議員会」は欠席者多数のため、文書配布による書面審議となり、8 月 1 日（金）評議員 7 名全員の同意書が届き、平成 25 年度決算および監査報告が承認される。
- ・ 12 月 8 日（月）、財団事務局を港区芝浦に移転。世田谷区北沢の賃貸アパート、地主が土地売却のため。移転先の内装が遅れ、2 か月程業務出来ず。
新住所：〒108-0023 東京都港区芝浦 2-14-13-602 加瀬ビル 161 6 階
- ・ 1 月 8 日（木）15 時、事務局で、選考委員長菅野がリストアップした脚本賞候補者 3 名 4 作品を、理事の高橋、渡辺らで合議の上、了承する。
池谷雅夫「お葬式で会いましょう」（NHK、単発）
宇田 学「悪夢」（NHK大阪、単発）「ボーダーライン」（NHK大阪、全 5 回）
バカリズム「素敵な選 T A X I」（関西テレビ放送、全 10 回）
- ・ 1 月 27 日（火）、HP で、脚本賞候補者を発表。
- ・ 1 月 28 日（水）、高橋理事、市川理事、諫早市出張。諫早市商工会議所の黒田隆雄会頭に面談、会議所としての寄付金を要請する。
- ・ 2 月 4 日（水）17 時 30 分、事務局で選考準備会を開く。倉内均（アマゾンラテルナ）、

森安彩（共同テレビ）が出席。脚本賞の趣旨と選考基準のすり合わせをする。

- ・ 2月中旬～、HP等で新規会員の募集を呼びかける。また、現会員には郵送とメールで、臨時的な寄付金の提供と新規会員の推薦と紹介を依頼する。
- ・ 3月1日（日）、事務局の移転に伴い、定款を変更。
- ・ 3月17日（木）20時、事務局隣の加瀬ビル会議室で、選考会を開く。「夢」と「素敵な選TAXI」の2作品の評価は高かったが、受賞には今一步及ばないとして、選考会では受賞者無しとなる。なお、選考委員の出席は倉内均、今井夏木（TBS）、森安彩、菅野高至。次屋尚（日本テレビ）は収録立合で欠席、書面参加となる。オブザーバーで、高橋、渡辺、市川の3理事が参加。
- ・ 3月23日（月）11時より、事務局隣の加瀬ビル会議室で、第7回理事会を開く。平成26年度決算案、27年度予算案、同事業計画案の説明の後に、第3回脚本賞の選考経過報告があり、承認される。次に、遠藤、高橋、渡辺の3理事より、「脚本賞を持続的に発展させるべく、バカリズム「素敵な選TAXI」と宇田学「夢」の二人に『奨励賞』として賞金30万円を贈りたいとの提案がなされ、全員一致で承認される。さらに、受賞式・パーティー、長崎祝賀会は改めて日程を調整して開催となる。

<平成27年度>

- ・ 4月2日（木）～3日（金）市川、高橋、渡辺の3理事、長崎県庁、諫早市を訪れ、長崎県祝賀会への協力、諫早市の協力体制について要請を行った
- ・ 4月22日（水）昼前、NHK放送センター内の記者クラブに文書配布し、第3回「奨励賞」受賞者2名と受賞式の開催日（5/14）を発表。
- ・ 5月14日（木）18時、千代田放送会館で受賞式を開く。司会は鈴木麗子。
なお、バカリズムは多忙を極め、式の冒頭20分の参加となる。贈賞後、関西テレビ放送(株)の豊福陽子プロデューサーとNHK大阪放送局の日比野和雅プロデューサーより、制作秘話が語られる。引き続き祝賀パーティーが開かれる。参加者は100名。
- ・ 6月4日（木）昼、片山安夫監事による会計監査が行われる。
- ・ 第3回の長崎祝賀会は、7月15日（水）開催予定で準備中。

（敬称略）